

各位

上場会社名 株式会社 カワサキ
 代表者 代表取締役社長 川崎 治
 (コード番号 3045)
 問合せ先責任者 管理部部長 堀田 義行
 (TEL 072-439-8011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,582	259	186	98	79.06
今回修正予想(B)	2,470	303	240	162	130.70
増減額(B-A)	△112	44	54	64	
増減率(%)	△4.3	17.0	29.0	65.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年8月期)	2,648	191	△252	△181	△145.03

平成23年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,014	251	186	101	81.71
今回修正予想(B)	1,955	288	216	109	87.94
増減額(B-A)	△59	37	30	8	
増減率(%)	△2.9	14.7	16.1	7.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年8月期)	2,064	192	△258	△197	△158.11

修正の理由

売上高は前回発表から112百万円(4.3%)減少し、2,470百万円となる見込みであります。利益面におきましては、営業利益が前回発表から44百万円(17.0%)増加し、303百万円、経常利益が54百万円(29.0%)増加し、240百万円となる見込みであります。この要因は販売管理費の改善、賃貸倉庫の経費削減等によるもの、又、前期末の為替レートの対ドル円が幾分円高になりましたが、対ユーロ円におきまして円安となった為、当会計年度決算(連結・個別)において「包括的長期為替予約」の評価益約72百万円を営業外収益(為替差益)に計上することになり、経常利益、当期純利益とも前回予想を上回る見込みであります。

当社が行っている「包括的長期為替予約」は実需に対応し、仕入コストの安定化のために実施しており、投機目的によるものではありませんが、ヘッジ会計の要件を満たしていないため、期末ごとに時価評価した上で損益処理しております。(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上